



かけ橋

秋田県立能代支援学校
No. 73
令和2年10月23日(金)

～最近の5歳児親子相談から～

特別支援教育アドバイザー 佐藤昌子



今年度の能代市5歳児親子相談会は、会場の都合により4月から9月上旬まで、各幼稚園・保育所に向いての実施となりました。15回の訪問で96人の5歳児の子どもさんの個別検査が終わりました。なお、9月17日からは例年通り保健センターでの開催となりました。

8月末のある幼稚園での個別検査が終了したときのことです。保護者の方から「HSC」についてのお話がありました。何のことだろうと思い調べたところ、繊細さや感受性の豊かさ鋭さ、敏感さをもつ子ども～Highly Sensitive Child～ということでした。(大人の場合はHSP～Highly Sensitive Person～)

HSCの子どもは、すぐに気が散ってしまったり感覚が過敏であったりという点では、発達障害とも混同されやすく見極めが難しいところがあるようです。また、穏やかで慣れた環境では集中したり意思決定したりすることができ、場の空気や人の気持ちを察知することにも長けているとのことでした。

これからの傾向として、HSC(5～6人に1人)の子どもが少しずつ見えてくるのではないかと思います。子どもたちが生き生きと生活していくことができるよう、適切な対処法を学んでいきたいと思う今日この頃です。

※判断基準として23のチェックリストがあります。

寄宿舎と地域支援との実践

教頭 佐藤大



本校寄宿舎では、前号で紹介しました「パワーアップブック～生活編～」を活用しての支援を行っていますが、今回はそれらを活用した支援の実践を紹介します。



生徒はパワーアップブックの「衣服のたたみ方」を基本に衣類をたたんでいます。最初は手順表を見ながら行っていましたが、現在は手順が分かり、表を見なくても衣類に合わせたたたみ方ができるようになりました。

必要なものが準備できたかをホワイトボードでチェックします。

学習に必要なもの(体育着・作業着)や、帰省の際に持ち帰るものなどをチェックしながら整理することで、一人でそれらの準備ができるようになりました。



寄宿舎での実践は、保護者への支援はもとより、小・中学校における学校生活でも役立つものが数多くあります。各校で行われる特別支援教育セミナーや研修会等で、必要に応じて情報提供させていただきますので、ぜひお声掛けくださいますようお願いいたします。

今年もよろしくね！！～中学部居住地校交流～

能代二中では、全校での資源回収活動に参加しました。一緒にペットボトル、アルミ缶、スチール缶の分別作業をしました。作業中に資源のやり取りをしながら会話もできたことで、次回の交流もとても楽しみにしています。

能代南中では、木製防護柵塗装イベントと一緒に参加しました。友達に「久しぶり」と声を掛けてもらったことがうれしく、塗装作業にも熱が入り、達成感を感じることができました。

この他にも、能代一中では一中若、二ツ井中ではなべっこ遠足で居住地校交流が行われました。



おしえて！ 専門監②



はたらく力

子どもの気になる状況として、対人関係上の不適応行動が取り上げられ、その改善や解消が話題になることが多いのですが、その対応策を考える上では「子どもをどう育てるか」ということについて、明確なイメージをもつことが大切だと思っています。

その対応策を講じるのは、子どもが「(できるだけ)自立して、(自分らしく)社会と調和して暮らす」ために、大切なことだからです。そのように生きられるように、子どもが「自分には、その能力がある」そして「周囲の人々は、自分の仲間である」と思えることが心理的な目標となるでしょう。だから、社会的自立(通常、職業的な自立)に向けては、従事する職務の遂行能力を育てることはもちろんですが、他者とやり取りする力(コミュニケーションスキル)を育てることも大切だと考えます。

他者とやり取りする力は、経験を通して学習することで実践的な力になり得ます。簡単に処理(達成)できる手伝いや幼児をお願い(依頼)して、子どもにとっては、感謝されたり、認められたりする機会を意図的に作ってみましょう。誰かの役に立つ喜びを感じる経験にもなるでしょう。

教育専門監 小笠原英紀

令和2年度 能代山本地区高等学校特別支援隊研修会

高等学校においても、気掛かりな生徒の理解と校内支援が年々進んできております。授業参観や実践紹介から生徒の指導・支援に関する研修を深め、特別支援教育の一層の推進を図りましょう。

テーマ「誰もが学びやすい授業、過ごしやすい学校生活」

●日時 令和2年11月11日(水) 14:20～16:30

●開催場所 県立二ツ井高等学校

※詳細については、案内を御確認ください。

☆特別支援教育に関わる情報提供や相談等、お気軽にお問合せください。

教頭 伊藤登美子 教育専門監 小笠原英紀

地域支援部主任 船山 真生

TEL 0185-55-0691 FAX 0185-55-0681

ホームページ <http://www.noshiro-s.akita-pref.ed.jp>

E-mail noshiro-s@akita-pref.ed.jp

地域支援に関する
詳しい情報は、
本校ホームページ
をご覧ください。